

## 船井情報科学振興財団 第 6 回報告書

2023 年度奨学生

ETH Zürich, Department of Physics

宇都 隆宏

ETH Zürich で物理の PhD 課程に所属している宇都です。この報告書ではこの半年の生活について振り返ります。

### 1 研究

2025 年の始めから結果が出そうで出ない状況が続いていますが、ついに年末になってしまいました。(詳しくは書けないですが) ここまで構築してきた測定システムが、本測定でうまくいかない、物理的に意味のあるデータが得られない、という状況が続いています。毎回の測定で技術的な問題を一つずつ解決できているのですが、サンプルの複雑化により作成に時間がかかることに加え、測定準備と測定そのものに時間がかかることにより、問題の解決に時間がかかってしまっています。根気強く取り組んでいきたいところです。並行して進めているプロジェクトの方で同様のシステムを準備できたので、並列化とサブチーム内マネジメントにより技術的問題の解決を加速させていきたいです。11 月の下旬に、これまでの成果を富山で行われた学会 RPGR2025 で発表しました。日本の研究者の方々を含め、ヨーロッパ外の同分野の方と新たに知り合えたりと収穫のある学会でした。その他にもミュンヘンなどで比較的小規模なワークショップにいくつか参加しています。来月の頭にもバルセロナで共同研究者とのワークショップを行う予定です。また研究室内で、これまでお世話になってきたシニアの PhD student の先輩方が続々と卒業されており、研究室内での役割が変化していているのを感じます。今担当している仕事の一つである、ケミカルドラフトと化学物質周りの仕事を引き継いだ際に前任のスイス人に、「スイス人と日本人は公共のものを綺麗に使う」という点で似ていると思う。Taka ならこの仕事を任せられる。」と言われたのが印象的でした。自分が日本人であることが重要であったかはわかりませんが、少なくとも信頼を置いてもらえたのは嬉しい出来事でした。自分は、美しい結果は美しい研究室から出ると信じているので、引き続き研究室の環境改善にも気を配っていききたいところです。

### 2 授業と Teaching

Teaching に関しては、相変わらず物理実験の TA をしています。(学生の提出が重なることもありますが、) 学期末にいつもレポートのフィードバックと採点が重なってしまうので、もう少しタイムマネジメントを上手にできたらなと思うばかりです。授業に関しても引き続きドイツ語の授業 (A2→ B1) を受けました。ここまで授業をペースメーカーとして取り組んできましたが、もう少し習得スピードを加速させたいと思い、大きめの目標として 2026 年末にドイツ語 B2 のゲーテ試験 (ドイツ語版 toefl) を受けることにしました。

### 3 生活

生活面では大きな変化がありました。日本一時帰国中の 11 月中旬に、かねてよりお付き合いをしていた方と入籍しました。今年の中頃にスイスに来てくれることになっています。スイスでは配偶者ビザ応募の要件として、1LDK 以上のアパートに住んでいる必要があります。現在のシェアフラットは要件を満たしていなかったため 11 月末に退去し、別のアパートに引っ越しました。チューリッヒでの家探し (特に Studio などシェアフラットでないもの) は第 1 回報告書でも触れた通り、かなり困難を伴います。買い手市場のため、条件が良い物件はすぐに早い者勝ちで決まってしまう。また博士学生の給料による家賃の上限もその難しさに拍車をかけています。仲のいいスイス人の



図1 Bordeaux, Margaux 地区の葡萄畑。クリスマス・年末休暇は友人とフランスのボルドーとスペインのサン・セバスチャンへグルメ旅に行きました。美食と美味しいワインを満喫しました。

元ルームメイトの助けや、同様の経験のある友人達の助けにより、運良くキャンパスから公共交通機関で 30 分程度のところに家を見つけることができました。家賃はこれまでの倍 +  $\alpha$  ですが、住宅環境含めて満足しています。引っ越しに伴い、11 月下旬は金銭的にもタスク的にもバタバタしていましたが、ようやく落ち着いてきました。引っ越しの副産物として、左ハンドル、右側走行の車の運転に慣れたのでそれは良かったです。もし Permission B を持っている方で、配偶者の方のビザ申請について知りたい方は、ETH の日本人の先輩が書かれたこちらのブログを参考にしてみてください<sup>\*1</sup>。

## 4 さいごに

博士課程も折り返しとなりましたが、今後も根気強く研究に取り組んでいけたらと思います。引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。

---

<sup>\*1</sup> <https://yasunori.jp/2025/06/21/family-reunification-switzerland.html>